

令和元年 7月 4日

11時30分現在

九州地方整備局

防災ヘリ「はるかぜ」にて宮崎県・鹿児島県の 被災状況の上空調査を実施します

【梅雨前線に伴う九州地方整備局の取り組み(第6報)】

梅雨前線の活発な活動により、宮崎県・鹿児島県において災害が発生しています。九州地方整備局は、防災ヘリ「はるかぜ」にて、鹿児島県・宮崎県の被災状況の上空調査を実施します。

また、土砂崩落現場の被災状況の調査等を行うため、鹿児島大学の地頭菌 じとうぞの たかし 隆教授(専門:土砂災害等)をTEC-DOCTORとして派遣します。

なお、調査結果は鹿児島国道事務所にて本日夕刻以降に地頭菌教授による記者会見を予定しています。

1. 防災ヘリによる調査予定

・防災ヘリ「はるかぜ」にて、鹿児島県・宮崎県の被災状況の上空調査を実施

<被災状況調査の行程>

8:30 福岡空港離陸

11:45 調査開始 鹿児島大学の地頭菌 隆教授 搭乗

本日夕刻以降 鹿児島国道事務所にて調査結果を会見予定

<会見>

日時:令和元年7月4日夕刻以降 (ただし調査の都合により変更の可能性があります)

場所:鹿児島国道事務所(鹿児島市浜町2番5号)

※九州地方整備局災害対策本部において中継を公開予定です。

内容:防災ヘリによる上空調査結果等

※記者会見の詳細(時間・場所等)については15:00頃お知らせいたします。

2. 参考

《TEC-DOCTOR(緊急災害対策派遣ドクター)》

・九州地方整備局が所管する管内の河川・道路・砂防等の関係業務において、災害復旧等の技術的導・助言を行う外部専門家(学識経験者)。

【問い合わせ先】

九州地方整備局 災害対策本部

企画部 企画課長補佐 末永 俊明 電話:092-414-7301(本部直通)